

演出・構成・振付・出演：北村明子

ドラマツルク・音楽提供・出演：Mayanglambam Mangangsana (インド・マニプール)

Cross Transit

VOX soil

せんがわ劇場
SENGAWA THEATER

2018. 3.28 (水) 20:00

29 (木) 15:00, 20:00

30 (金) 18:30

身体はいずれ消えていきますが、ダンスは生きていく人々の身体を介して、その感覚、記憶を少しずつ変えながら、脈々と伝えられ、残っていくもの

2015年カンボジア・プノンペンで「記憶」をテーマとしている写真家・Kim Hakに出会いました。彼の写真に写る他者の記憶を、自己の記憶/身体と錯覚させ踊ることで、「個」という枠組みを離れ、無名性へと近づく喜びに触れることができたような気がしています。

今回、プロジェクト3年目にあたり、インド・マニプールの音楽家・Mayanglambam Mangangsanaをドラマトックに迎えます。

唄や音楽はその土地の物語を伝えるメディアであり、誰しもが口ずさめる共同体の祈りでもあるでしょう。

踊りは、民族や国籍、言語の差を越えて、足元に広がる大地を通して繋がる行為です。身体の重さを地面に伝える「踏む」という動作は、様々な出自を持つダンサーたちのステップに、その振動はリズムとなり地面で混じり合い、ダンスという対話へと変換されます。

これは、土地ごとの音楽や身体^{トランジット}の所作に大切に受け継がれている「種」^{クロス}を融合させ「未来のアジア」として開花させるという、ひとつの祈りかもしれません。

Cross Transit VOX soil

演出・構成・振付・出演：北村明子

ドラマトック・音楽提供・出演：Mayanglambam Mangangsana (インド・マニプール)

振付・出演：清家悠圭、西山友貴、川合ロン、加賀田フェレナ

Chy Ratana (Amrita Performing Arts, カンボジア)

Luluk Ari (Solo Dance Studio, インドネシア)

出演：阿部好江 (鼓童)

音楽ディレクター・音響：横山裕章 (agehasprings)

舞台美術・宣伝美術：兼古昭彦

テクニカルディレクター・照明デザイン：関口裕二 (balance, inc. DESIGN)

舞台監督：浦弘毅 (ステージワークURAK)

照明：菅橋友紀 (balance, inc. LIGHTING)

衣装：堂本教子

プロダクションマネージャー：秋元淳

制作・Webディレクション：中山佐代

宣伝写真：Sopheak Vong (舞台写真)

せんがわ劇場
SENGAWA THEATER

2018. 3.28 (水) 20:00

29 (木) 15:00, 20:00

30 (金) 18:30

※開場は開演の30分前

■ 全席自由席 *チケット発売日：1月10日(水)

□ 一般前売り：3,000円

□ 学生前売り：2,500円

(メール officealb2017@gmail.comのみで受付)

お名前、日時、枚数を御連絡ください。当日学生証の提示をお願いします

□ 当日券：3,500円 (一般・学生共)

[チケット取り扱い]

Confetti (カンフェティ)

<http://confetti-web.com/>

電話予約：カンフェティチケットセンター

0120-240-540 *通話料無料 (受付時間 平日10:00~18:00)

[お問い合わせ] officealb2017@gmail.com (秋元)



北村明子 振付家・ダンサー
早稲田大学大学院修了
信州大学人文学部
芸術コミュニケーション分野准教授

1995年文化庁派遣在外研修員としてベルリンに留学。
01年Bates Dance Festival (USA)、03年American Dance Festival (USA) 委託作品発表。01年代表作「finks」は多数都市にて上演、モントリオールHOUR 紙05年ベストダンス作品賞受賞。05年ベルリン「世界文化の家」委託作品「ghostly rounds」は世界各国で絶賛を得た。11~14年に行ったインドネシアとの国際共同制作To Belong projectは、ジャカルタ、東京、神戸、茅野、シンガポールで上演。Dance New Air 2014にて「To Belong/Suwung」(青山円形劇場)を発表、インドネシア公演も成功させた。15年Asian Cultural Council個人フェローシップグラント。17年1月、New York Japan Societyにてソロ作品「TranSensea」を世界初演。4月、Montreal Tangenteにて改訂版を再演。15年より開始したCross Transit projectのカンボジア・プノンペン公演を17年11月に開催した。

公式HP www.akikokitamura.com
「Cross Transit」オフィシャルwebサイト
www.akikokitamura.com/crosstransit/

*「Cross Transit」は、日本とアジアのアーティストによる国際共同制作プロジェクトです。カンボジア、ミャンマー、インド・マニプールの各地域に根差した舞踊や音楽を中心に文化の調査を行い、アジアの視点を含めた舞踊語彙を拡張することを試みています。リサーチプロセスもwebサイトでご覧いただけます。

主催：一般社団法人オフィスアルプ

助成：芸術文化振興基金

国際交流基金アジアセンター ASIAcenter
JAPAN HOUSE

アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

作品制作協力：株式会社北前船、公益財団法人鼓童文化財団
協力：KAAT神奈川芸術劇場、公益財団法人セゾン文化財団
制作協力：Amrita Performing Arts



せんがわ劇場
〒182-0002 東京都調布市仙川町1-21-5 TEL. 03-3300-0611
京王線仙川駅より徒歩4分